

～ 大会規則及び競技注意事項 ～

○ 本大会に適用する規則は、2018年度日本陸上競技連盟及び本大会の要項による。

1. 招集方法

- 1) 招集場所は、トラック競技・フィールド競技共に100mスタート付近とする。
- 2) 招集時間は、次のようにする。
トラック競技 …… 競技30分前より開始 20分前に完了
フィールド競技 …… 競技40分前より開始 30分前に完了
- 3) リレーオーダー用紙は、招集所で受取り、招集開始1時間前までに招集所へ提出する。
(切り取らず、上下同じ内容を記入して提出する)

2. 競技方法

- 1) トラック競技のコース順は、プログラムの上から下へ並び、空いたレーンは詰めない。
- 2) スタートの合図:小学生は日本語で実施し、中学生以上は英語とする。
- 3) スタートについて競技規則162条5(a)(b)(c)を行った時、イエローカードを示し、警告を与える。ただし、(c)のいわゆる「ピクつき動作」を行った場合、最初は認めるが、繰り返し行う場合は、イエローカードを示し、警告を与える。累積2枚のイエローカードを受けた競技者は当該競技を失格とするが、それ以外の種目の出場を妨げない。
- 4) 各レースの不正スタートは、すべて失格とする。(小学生は除く)
- 5) フィールド競技の試技順は、プログラムの左上より下の順に行う。
- 6) 走高跳のバーの上げ方は以下のとおりとする。

	練習							
中学男子	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	
中学女子	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45		
一般男子	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80
一般女子	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50		

* 上記以降の高さについては、最後の1人になるまで3cmきざみとする。

* 荒天の場合は変更することもある。

- 7) フィールド種目の上位8名は6回の試技ができる。但し、走幅跳・三段跳は、試技を3回とする。
- 8) 競技に使用する用器具は、全て主催者側で用意したものだけが使用できる。
- 9) 全てのトラック競技に電気計時を使用する。
- 10) 小学男女800m及び中学男女800mは、オープンレースとする。

3. ナンバーカード

- 1) ナンバーカードは、背と胸につける。
但し、跳躍競技に参加する競技者は、背または胸のどちらか1枚でよい。

4. 競技場使用上の注意

- 1) 貴重品は各自保管し、更衣室・ロッカー等には置かない。
- 2) ゴミは必ず家に持ち帰ること。(片付けの悪い団体については、次回より出場を認めない)
- 3) 競技場内の整備に心がけ、トイレは清潔に使用すること。
- 4) 負傷者には、応急処置はするが、以後の責任は一切負わない。
- 5) 競技場の舗装の厚さは13mmである。
- 6) 中学生・高校生は、引率教員がつかない学校の選手の出場は認めない。
- 7) 引率の先生方には、役員として協力をお願いする場合があります。

- 8) 競技場内のセーフティコーン設置場所(特に本部・出発・ゴール付近・写真判定室前)には絶対に入らないこと。
 - 9) 抗議については、競技結果の発表(掲示)から30分以内に大会本部へ申し出ること。
また、これについては引率顧問・各団体の代表者が行うこと。
 - 10) 8:30に、本部前にて主任打ち合わせがありますので、必ずご集合ください。
5. その他

- 今大会において、中学生はリレー種目に限り標準記録を突破した場合には、通信大会の出場資格を得ることができる。(標準記録については東京中体連HPを参照のこと)

～ 記 録 証 ～

- 全員に配布するので、すべてのエントリー競技が終了した30分後に、廊下に並べてあるを受け取りに来てください。(学校別に封筒に入れてあります)

～ そ の 他 ～

第36回北区陸上競技記録会の記録結果携帯速報サイトをご利用ください。

競技終了後に、次のサイトにアクセスすれば、ご覧になれます。

<http://gold.jaic.org/member/tokyo/top.htm>

併せて、QRコードもご利用ください。